

市原望洋で医学部 を目指すメリット



医師として活躍する先輩が
たくさんいる！



部活や行事に全力投球でも
現役合格できる！



受験勉強以外での経験が
医師として生きる！



日頃の学習で推薦により
進学できる！

千葉県全体の東海大学医学部合格率
(2023年度, 現役生・浪人生)

7.2%

62.5%

市原望洋高校の医学部合格率
(2017~24年度)

*本リーフレット内の「医学部」とは「医学部医学科」を表します

2024 学校説明会

- 1 10月05日(土)
- 2 10月19日(土)
- 3 11月10日(日)
- 4 11月23日(土)

※事前申し込み(web)が必要です



☎ 0436-74-4721

〒290-0011
千葉県市原市
能満1531



東海大学附属市原望洋高等学校



2018年度卒業 高橋美悠

医学部進学のコツ 知っていますか

医師を目指すなら市原望洋へ!

<https://www.boyo.tokai.ed.jp/>



2004年度卒業 堀江義明

卒業生の声

私は、医師3年目に創業者として自身の医院を開院、その後、日本、欧州および中東でコンサルティングの法人を運営する傍ら、南アフリカにおいて、教育支援等を通じ、貧困削減・次世代を担う子ども達への社会貢献に努めています。

高校時代、バスケットボールのスポーツ推薦で入学し、勉学と部活動を両立する中で、特に、教師や仲間との関係が大きな成長の源でした。学力向上のみならず、人間力の育成が重要であり、医師としてのキャリアにも大きく影響しました。望洋高校の環境で、充実した高校生活を送り、将来の医師としての素養を育んでください。

堀江義明

望洋高校に進学し、様々な経験のなかで自己責任の重要性を学び、徐々に目標が見えてきたとき、先生の勧めもあり、医学部進学を決意しました。医学部では、豊かな医学知識や技術だけでなく、コミュニケーション能力が重要でした。受験勉強にとらわれない高校での生活は、私にとってそのような力を育む貴重な時間でした。望洋高校は、貴重な高校生活の時間を謳歌しながら、最短で医学部進学を狙うこともできるエントランスといえます。



2003年度卒業 長松裕史

医学部への付属推薦では、学業成績だけでなく、高校生活の成長や課外活動も評価される点が魅力的でした。早期合格により、新生活準備がスムーズになり、心理的負担が軽減されました。この結果、趣味や医学の事前学習に充てる時間が確保できました。医師免許の価値は卒業校に関係なく、どのような医師であるかと、今は感じています。充実した高校生活も医師としての人間形成に寄与することを実感しています。

2004年度卒業 高橋雄一

高校入学後、担任や親の後押しもあり医学部を目指しました。付属一斉のテストでの上位を目指して必死に勉強し、東海大学医学部への付属推薦で合格しました。入学後は、友人の助けと努力で医師国家試験に合格し、現在は東海大学病院皮膚科で専門医として働いています。目標は皮膚疾患で悩む多くの人を治すことです。望洋高校には、私が在学中にはなかった、スーパー特進コースが新設され、医学部をより目指しやすい環境になっています。ぜひ東海大学医学部を目指し、後輩になってください！



2008年度卒業 齋藤成実

高校時代は陸上競技部に所属し、部活動と勉強を両立させました。付属推薦に必要な勉強は、授業と定期テストの勉強で十分なため、部活動に集中できました。スポーツドクターを志望し、医学部でもその目標は変わりません。医学は進歩が早く、医師として研鑽を続ける必要がありますが、患者さんが回復し感謝されることでやりがいを感じています。地域医療に貢献できる医師を目指し、日々努力を続けています。

2017年度卒業 石井花霞

高校生活を満喫しつつ、付属高校ならではの勉強や研究の機会をいただき、恩師の勧めもあり高校2年の時に医学部への進学を決めた。医学部入学後は、日々勉強の大変な毎日、それでも友人や周りに助けられ、特に同じ悩みを経験した付属の先輩方に支えになってもらいながら卒業を迎えた。高校生活を三年間充実させつつ、少しでも早く医師の道を歩めたことがよかった！



2004年度卒業 仁藤まどか

私は望洋高校の特進コースへ入学し、バレー部に所属していました。部活動と学業の両立は大変ですが、授業中に集中し、部活動や学校のイベントを全力で楽しみました。付属推薦で医学部へ進学しましたが、早期に決まるため、進学準備に余裕があり、最後まで充実した高校生活を送ることができました。医学部入学後は、確かに勉強が大変ですが、付属の生徒は素直に先生の話の聞き、最終的には上位で卒業することが多いと感じました。また、スーパー特進コースは、クラス替えがなく3年間同じメンバーで過ごすため深い絆が生まれ、卒業後も仲が良く、連絡を取り合っています。みなさんも望洋高校での3年間が良い未来へ繋がることを願っています。

2018年度卒業 高橋美悠

受験勉強に追われる毎日ではなく、充実した高校生活を送ることと、医学部進学を両立できる点に魅力を感じ、入学しました。個別面談での「受験せずに医学部に行ける」との話が決め手です。その分、確かに大学入学時点では一般受験生と比べ学力差があると感じましたが、医学に関する勉強は皆同じスタートラインでした。部活動や趣味にも時間を費やし、充実した高校生活を送れたことは大切な経験となっています。現在は、大学で臨床実習に励む日々ですが、高校での様々な経験が、今の頑張りにも生かされていると感じています。



2019年度卒業 岡澤奈美

「卒業生の声」全文はこちらから

